

平成 27 年 10 月 20 日

各 位

株式会社 三井住友銀行

株式会社インターメスティックに「S M B C なでしこ融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取：國部 毅）は、株式会社インターメスティック（代表取締役社長：上野 照博）に対し、「S M B C なでしこ融資」を実施致しました。

「S M B C なでしこ融資」は、融資実行時にお客さまの女性活躍推進の取組状況を独自の基準で“見える化”（ ）し、現状の取組状況の分析や今後の課題、その課題への取組事例などをご提供させて頂く融資商品です。

今回対象となりました、株式会社インターメスティックに対する診断結果は、「今後、女性活躍が期待できるグロース企業」となりました。

特に、株式会社インターメスティックでは、以下のような取組みを展開しております。

非正規従業員から正規従業員への登用制度を設け、能力に応じてより責任のあるポジションにつく機会を提供（2014 年度の非正規従業員から正規従業員への登用実績は 95 名）

店長や副店長を目指すキャリア研修制度を設け、男性・女性を問わず、管理職への多様な人材登用を積極的に推進

ワーキングマザーである女性従業員を集めた座談会を開催し、子育てと両立しながら働き続けるために必要な職場環境等に関する意見を集約。こうした意見を反映した取組の一例として、店舗で働く妊娠中の女性従業員向けの制服を開発

子育て等の従業員個々の事情に応じ、転居を伴う転勤を命じない等の配慮を実施。また、従業員の配偶者に転勤があった場合、当該従業員も転勤先の地域にある店舗に異動できるよう、店舗間の人材配置調整を実施

さらに同社では、今後のさらなる女性活躍推進に向けて、経営トップが「ワークライフバランスの推進により、従業員の仕事とプライベートの両立、心身の健康維持を図り、従業員満足度の向上を図る」と宣言し、具体的な取り組みの進化に向けた目標として「2015 年度末までに残業時間を 15%削減する」とコミットされております。

三井住友銀行では、「S M B C なでしこ融資」により、お客さまの女性活躍推進に向けた取組みを、金融を通じて応援してまいります。

()“見える化”については、基準の客観性および信頼性を確保するため、平成 24 年度より経済産業省と東京証券取引所が共同で実施している「なでしこ銘柄」の選定業務を受託する等、豊富な知見を有する株式会社日本総合研究所(代表取締役社長: 淵崎 正弘)に業務を委託しております。



従業員の能力に応じて
積極的な人材登用を実施



従業員の意見を反映した
商品・店舗デザイン



以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。